

Hand - in - Hand

江南市立布袋北小学校

No.10

12月6日

☆『人権アンケート』☆

【人権アンケート】

No.1で紹介したように本校では、人権教育で育成したい力を「人権教育5つの柱」として立てています。それを子どもたちに分かりやすくした「人権アンケート」を作成しました。5月に第1回の「人権アンケート」を実施しました。各学級でその結果を分析し、肯定的な選択肢（1+2）の合計が80%を超えることを目標に具体的な取組を行いました。

【人権アンケート用紙】

「なかよしと他 強が好きな子」アンケート
()年()組()番 名前()

☆このアンケートは学校生活をよりよいものにするためのアンケートです。
あてはまるところの番号に○をつけてください。

○自分のよいところが3つありますか？
1 3つ以上言える 2 2つ言える 3 1つ言える 4 言えない

○クラス全員のよいところを見つけて、伝えることができますか？
1 全員できる 2 ほぼ全員できる 3 半分くらいできる 4 できない

○誰にでも手助けするうれしさが分かり、実行できますか？
1 できる 2 ほぼできる 3 あまりできない 4 できない

○チクチク言葉でなく、ふわふわ言葉が使えますか？
1 いつも使える 2 ほぼ使える 3 あまり使えない 4 使えない

【具体的な取組】

＜自己受容の数値が低い＞

・「短所は長所？」

自分の短所を書き出し、グループになってプラスの言葉に言い換える。

あきっぽい→好奇心旺盛

いいかげん→こだわらない

がんこ→意志が強い

気が弱い→優しい、人を大切にする

生意気→心の表現が素直

計画性がない→細かいことは気にしない 等々

- ・友達「頑張っていること、良いところ、すごいなあとと思うところ」を手紙に書いて渡した。

＜他者受容の数値が低い＞

- ・「よいことみつけの木」の実践

- ・毎日、帰りの会で全員が「今日のキラリ賞」の発表をする。

- ・毎日、帰りの会で小さなボランティアを紹介する「チョボラくんの発表」を行う。

- ・行事の後に「わたしのために あなたのために」という振り返りを実施し、友達の頑張っていたところをみんなで認める。

＜コミュニケーション能力の数値が低い＞

- ・「チクチク言葉・ふわふわ言葉」の学級活動での学習

- ・ペアインタビュー、ロールプレイング（役割演技）を授業に取り入れる

【きらきらカード】

学校全体としては「他者理解」の部分の数値が低かったので10月下旬に「きらきら週間」として学級全員のよいところを見つけ、きらきらカードに記録する全校キャンペーンを行いました。

また、11月には「チクチク言葉・ふわふわ言葉」をテーマに「健康チェック週間」を行いました。



【成果】

11月に第2回の「人権アンケート」を実施したところ、下のような結果になりました。

＜第1回＞自己受容	74%	＜第2回＞自己受容	85%
他者受容	58%	他者受容	84%
貢献感	86%	貢献感	93%
コミュニケーション能力	91%	コミュニケーション能力	94%